

1 取組の経過

- ①平成31年3月29日 福島小 図書室
 - ・甘楽中…H30年に作成した9年間のつながりの表について実用化していく
 - ・小幡小…新指導要領と学力向上について 「小幡の学び」の定着
 - ・福島小…外国語活動の9年間のつながりについて 公開授業
 - ・新屋小…新指導要領と生徒指導について
 - ※甘楽中小中連携担当に連絡調整をお願いする。
- ②平成31年4月17日の会議 甘楽中学校
 - ・各学校の担当者が1学期中に各校の代表者とともに連携表の内容を実践に結びつける
 - ・アンケートを実施する 1学期中と年度末の2回
- ③平成31年4月19日 校長会で
 - ・アンケート作成は、甘楽中をお願いすると。
 - ・SQSを使って分析する
- ④令和1年6月18日 甘楽中で部会を開催する。
 - ・中3で身に付ける力
 - ・各校共通指導事項
 - ・アンケートの作成 等
- ⑤令和1年7月4日(木)
 - 甘楽中で校長会を開催する
 - ・組織づくり
 - ・研究テーマの設定
 - ・今後の取り組みについて など
- ⑥7月中
 - 各学校でアンケートを実施 3部会で
 - SQSを使って行う。甘楽中、桐生先生に協力してもらう
- ⑦夏休み中 0726 & 0823
 - ・福島小は指導案検討(3年部会、5年部会)、資料作成
 - 当日(1115)の日程、役割分担案を作成
 - ・アンケートの集計(甘楽中、桐生先生)
- ⑧9月5日(木)
 - 4部会の開催 15:30～、福島小
 - 参加者は各校5名(部担当者4名、校長)
- ⑨10月30日…福島小 16:00～
 - プレゼン用資料作成について話し合う
 - 4校長、野中教頭、赤石教頭、班長4名
- ⑩11月13日…発表前々日
 - 発表者4名と授業者2名、司会等のリハーサル
 - 授業会場の準備(放課後、福島小職員)
 - 袋詰めの資料を各校(3小中学校)へ野中教頭が届ける
- ⑪11月14日 発表前日 全体会場の準備(放課後、福島小職員)
- ⑫11月15日 当日 各校からプレゼン資料120部、13:20までに届く
 - 14:00授業開始
- ⑬11月25日 校長会で今後の取り組みを検討
- ⑭12月～ 外国語活動の小中連携の継続
 - 各教科での取組

- ⑮ 12月25日 運営会議 今後の取組について
- ⑯ 1月下旬 第2回アンケートの実施
- ⑰ 2月中旬 アンケートの分析
課題から今後の取組内容を決める
- ② 2月28日 西部教育事務所年度末訪問
今年度の取組について（成果・課題） 他
- 2 今後の予定
- 3月中 来年度に向けての方針の確認
- ・扱う教科（発表会で公開する授業について）
 - ・組織について（会長、事務局担当など）
 - ・教育課程、生活、学習、思いやりの4班を
ローテーションするかどうか
- 参加者：校長、教頭、班長
- 4月中旬 令和2年度の取組について新メンバーで確認
- ・組織
 - ・取り組む内容
 - ・発表会まで予定
- 6月下旬 第3回アンケートの実施